

ご協力いただける方、募集中です！



### ボランティアさん

子どもと遊ぶのが好きな方、事務局のお手伝いを一緒にして下さる方、お待ちしております。

小児待合室活動日 毎週月曜日・木曜日、第2土曜日・第4日曜日 午前11時～午後2時  
※新型コロナウイルスの感染状況によっては、変更されることがあります。

### 後援会員さん・ご寄付

この団体の活動は、みなさまの会費とご寄付や助成金で行っています。  
ご理解とご協力をお願いいたします。

後援会員・・・ご入会頂くと「こどものちから通信」をお届けします。

◆個人3,000円/年 ◆団体(1口)10,000円/年

ご寄付・・・みなさまのあたたかいお気持ちは、  
きょうだいの笑顔を増やす活動に  
大切に活用させていただきます。

◆〈こどものちから〉の1年は、4月から翌年3月までです(^\_^)

### お振込先

郵便振替番号：00170-7-571697

口座名：特定非営利活動法人こどものちから

### お問い合わせ・発行元

「特定非営利活動法人こどものちから」事務局  
〒136-0073 東京都江東区北砂 5-20-18-211  
TEL：080-6867-6135

メールアドレス：[tatumifight@yahoo.co.jp](mailto:tatumifight@yahoo.co.jp)

※独立した事務所がございませんので、ご連絡は上記メールアドレスまでお願いいたします。

Facebook：<https://www.facebook.com/kodomonotikara>

ホームページ：<http://kodomonochikara.org/>

〈協力団体〉大原薬品工業株式会社  
株式会社ソフトクリエイイトホールディングス  
クリフォードチャンス法律事務所

たくさんの方々の個人の方や企業の方々からご寄付を頂きました。  
いつもお心に留めていただきありがとうございます。  
代表 井上るみ子



病院に連れて来られても病棟に入れないきょうだいさんに  
遊んでもらう活動をしています。



緑の中を気球に乗って散歩をする気分になってもらえたら・・・  
という想いを込めて作りました。  
シロクマ、うさぎ、アザラシ、森の小人、そして青い鳥。  
皆さんの心に少しでも癒やしが届きますように・・・

〈制作者 スタッフ・さいとう はるみ〉

No.21 2021.6月発行



## 藤田浩子さんのおはなし会

2月21日(日)午後2時~4時 中央区築地社会教育会館にて

当初の予定では6月21日(日)でしたが、新型コロナウイルス感染症のため8ヶ月延期しての開催になりました。久しぶりにお目にかかる藤田さんは、いつもと変わらずとてもお元気でホッとしました。

本来ならば70名収容できる会場に感染対策のため、藤田さんの語りが大好きな20名の参加者と10名のボランティアで楽しい時間を過ごすことが出来ました。

「わらべうたや語りをお聞きして元気を頂きました。」

「語り部仲間との再会と一緒に参加できたことがもとても嬉しかったです。」

「大学の授業でストーリーテリングというものを学びましたが、それを実際に体験して学びがさらに深まりました。」

「あやとりやお手玉などの懐かしい遊びや身体の動き・歌を交えた遊びなど、楽しくて

身体がほかほか・心もホッコリしました。」

「コロナで大変なときでも自分でできることがあるとしみじみと思いました。」

などの感想をいただきました。

次回は、2022年2月20日(日)です。



## 歯の妖精「TOOTH FAIRY」助成による無償オンラインデリバリーパフォーマンス

6月4日(金)午後2時30分~3時30分 病棟プレイルームにて

日本歯科医師会と日本財団が実施している「歯の妖精『TOOTH FAIR』助成」とは、西洋での言い伝えを元に、本当に支援を必要としている子ども達へ、「夢」や「希望」を届けることを目的として活動している団体へのサポートです。

今年度は心魂プロジェクトの無償オンラインデリバリーパフォーマンスが選ばれ、その第1回目を配信していただきました。心魂プロジェクトとは、寺田真実さん(劇団四季出身)と有永美奈子さん(宝塚歌劇団と劇団四季出身)のおふたりを中心に、重い病気のお子さんやきょうだいさん・ご家族にプロのパフォーマンスを届ける活動をされています。今回は星つむぎの村で巡り逢った黒井さんのご紹介で、病棟の荒井師長さんにつなぐことができました。PCがとても苦手な私達をサポートしてくださったのは、浅草橋にある貸会議室を運営されているFunwork(株)の船橋さん。1ヶ月かけての準備は、たくさんの方々のお力がなければ越えられない高いハードルでした。当日は雨。うまく配信できるかが、とても心配でしたが、公演前に無事にZOOMがつながりました。画面に現れたのは1年2ヶ月ぶりの病棟の風景です。師長さんがWebカメラを持って案内していただきました。

プレイルームには、ピアノをじょうずに弾いてくれるお友だち。私達が持っている手遊び人形に名前をつけてくれたお友だちは、以前プレゼントしたマスクをつけてくれました。

5ヶ月のちびっ子君は寝返りをして、私達の声にげに返ってくれました。

こうして公演前から5人のお友だちとの楽しい交流が始まり、心魂プロジェクトさんの迫力ある歌やパフォーマンスに魅了されて、あっという間の1時間でした。心魂の皆さん、本当にありがとうございました。

オンラインでも楽しむことができることに気づき、次回は私達が「おはなし会」や「工作」を届けたいと思いました。

## 活動報告

新型コロナウイルス感染症対策のため、残念ながら院内での活動は現在も休止中です。

- ◆12月31日(金) 病棟へおもちゃの貸出
- ◆1月12日(火) 神奈川県座間市健康部健康作り課、「きょうだい児の関わりと対応について」講演
- ◆1月17日(日) 稲村ヶ崎の会、オンライン参加
- ◆1月27日(水) 病棟へおもちゃの貸出
- ◆2月9日(火) 病棟へおもちゃの貸出
- ◆2月21日(日) 「藤田浩子さんのおはなし会」開催
- ◆3月1日(月) 病棟へガーゼマスク寄付(大人用100枚・子ども用100枚)
- ◆3月6日(土) 東京おもちゃ美術館主催「あそびのむし」研修会、オンライン参加
- ◆5月9日(日) 「第10回こどものちから総会」こどものちから事務局にて実施予定でしたが、書面により全員の賛同が得られたため、実施せず終了
- ◆6月4日(金) 「TOOTH FAIRY」心魂プロジェクトによるオンラインデリバリーパフォーマンス実施
- ◆6月18日(金)通信21号発行

## 予定の変更

- ◆6月20日(日) 「藤田浩子さんのおはなし会」、2022年2月20日(日)に変更

## 今後の予定

- ◆6月24日(木) 難病のこども支援全国ネットワーク主催「プレイリーダー養成講座」講演
- ◆10月19日(火) 上智大学「生と死のケアリング・コロキウム」講演
- ◆11月 「クリスマス工場」
- ◆12月17日(金)通信22号発行
- ◆2月20日(日) 「藤田浩子さんのおはなし会」開催

※新型コロナウイルスの感染状況によっては、変更されることがあります。

1日も早く収束して、また院内での活動が再開され、お友だちにあそんでもらえる日が来ることを祈っております。





## うれしいお知らせ



活動をご理解・ご支援くださる企業や団体・個人のみなさまからたくさんのご寄付やご協力をいただきありがとうございます。

- ◆三菱食品株式会社さま・ASPさま  
またまた子ども達に人気のカリンパを頂きました。優しい音色に癒やされています。
- ◆森のライフスタイル研究所さま  
いつもカリンパを中継して下さってありがとうございます。
- ◆チクチク会さま  
フェルトのお弁当グッズとたくさんのおりがみ作品を頂きました。  
小児科病棟のお友だちにプレゼントさせて頂きました
- ◆公益社団法人日本対がん協会さま  
2020年度がん患者団体サポート助成金を「病院でプラネタリウム」の予定で頂きました。  
でも感染症対策のため、残念ながら院内での実施ができませんでした。  
その替わりお友だちに贈ったマスクやカードの費用に用途を変更して頂きました。  
柔軟なご対応に感謝申し上げます。
- ◆ボランティアの有志の皆さま  
キーボード・手作りマスク・サンタクロースの手袋人形を頂きました。  
手作りマスクは、小児病棟のおもだちにプレゼントさせて頂きました。  
手袋人形は、病棟にお届けしました。
- ◆クリフォードチャンス法律事務所さま(イギリス本社の皆さま)  
頂いた活動資金は、待合室活動や交流会イベント活動の運営費として活用させて頂きます。

## 絵本紹介 ~声に出してあそぼう!~

静岡県立こども病院医学図書室  
塚田薫代



### ひのたまのりのまたのひ

◀ 未来いブリッシング.2020

回文ってご存じですか? 「たけやぶやけた」アレです。  
「キリンねるねるき」に続く回文絵本、とほけたイラストがびったりです。

### 「おひるのアヒル」「こんにちワニ」

PHP研究所.1999 ▶

「わははは! ことばあそびブック」として続く人気シリーズ絵本。  
しゃれの効いた絵と言葉はみんな大好きです。  
「かいじゅうのたいじゅう」シンプルだけどウケます。



### はやくちことばでおでんもおんせん

◀ くもん出版社.2017

いつの時代も早口言葉は人気です。  
おでんのたねがネタの文句、はいご一緒に!  
「おやこんぶ ここんぶ まごこんぶ ひまごこんぶ」誰がいちばん上手かな?

## 看護師の立場から提案 ~マスクの下、サボっていませんか?~

小林文香

マスク生活が日常となり、大切な表情が隠されています。  
あなたを信頼しています、というサインにもなる笑顔・・・  
その笑顔をつくる口元、頬、目元の筋肉が固くなっている方が多くなりました。  
読み取り合う必要のない表情・・・自然に退縮してしまいますね。  
感染防止のマスク、その下で忘れられた笑顔、実は大変な免疫向上のパワーを持っています。  
よく知られるセロトニン産生やNK細胞の活性化~腫瘍細胞やウイルス感染の拒絶に有効であり、  
また笑う事で脳への血流が良くなり、脳梗塞など血管の詰まる病気の発症も防ぎます。  
さらに笑顔は、炎症や免疫疾患に関与するとされるIL-6が減少したり、食後血糖も抑えるとされています。  
でも、こんな時代に笑顔なんて・・・と思う方もいるかもしれませんね。  
実は脳科学の視点では、笑顔フィードバックという言葉があり、笑顔の形を作ると感情が後からついてくる・・・  
つまり脳が楽しいと勘違いして、ポジティブな思考になりやすい事が知られています。  
笑顔効果は、気持ちが悪くても大丈夫! おうち時間、騙されたと思って実験してみませんか?  
口角が錆びついているなら、オハシを横にくえて・・・(笑)  
伝染するのは笑顔で充分! ご自分の周りからクスッと楽しんでいきましょう。

## 2020年度会計報告

<収入の部>		<支出の部>	
科目	金額	科目	金額
会費	386,000	病児や兄弟・家族の支援事業	155,253
寄付金	741,923	兄弟支援に関わる情報発信事業	191,932
難病の子ども支援全国ネットワーク	29,984	病児や家族等を対象とした交流事業	99,946
公益財団法人日本対がん協会	100,000	兄弟支援に関わる勉強会の開催および学びの機会の提供事業	34,935
事業収益(イベント参加費他)	10,000	その他目的を達成する為に必要な事業	0
受取利息	9	管理部門	121,603
雑収入	6,496		
<b>合計</b>	<b>1,274,412</b>	<b>合計</b>	<b>603,669</b>
		経費外費用(雑損)	0
		当期正味財産増減額	670,743
		前期繰越正味財産増減額	1,003,085
		<b>次期繰越財産額</b>	<b>1,673,828</b>



# た～くさんいただきましたよ～！

# そして、病棟やお友だちのところへお届けさせていただきました(\*^▽^\*)



◀ 認定NPO法人東京おもちゃ美術館さまと日本財団さまから「あそびのむし」企画  
木箱4箱に付属品も含めて50個弱のおもちゃが届きました。  
必要に応じて病棟へ貸出することが出来ています。

チクチクの会、大竹さゆりさまから ▶  
クリスマスに合わせておがみで作ったサンタさんのメッセージや  
フェルトで作ったおにぎりやお野菜など30個もいただきました。  
病棟のお友だちにお届けさせていただきました～。



◀ 株式会社ジャックスさまから  
北海道日本ハムファイターズの限定「ユニフォーム」プレゼント企画  
2017年から3回にわたり、東京ドーム野球観戦のご招待をいただきました。  
昨年も今年も残念ながら、新型コロナ感染症対策のため、ご招待は見送られました。  
そこで、せめて限定ユニフォームを着て、テレビの前で応援していただけたら・・・と  
お声がけをいただき、6家族27名分+スタッフ2枚をいただきました。  
おかげさまで、久しぶりにお友だちから近況報告もいただくことができました。



◀ 家族で応援できたお友だちのママからのご報告  
主人が休日のため、家族にそって観戦しております。やはりお揃いのユニフォームは特別の  
気分の様でし、「前は一緒に踊ったよね♪」と思い出したり。ルールをまだ覚えきれない娘達は  
主人に「あの線は？あのマークは？今は？」と画面を指差しながらワイワイ観戦しております。

森のライフスタイル研究所さまを通して、三菱食品さまとASPさまから ▶  
カリパとシールをたくさんいただき、病棟のお友だちにお届けさせていただきました。  
優しい音色ががんばっているお友だちを少しでも癒やしてくれそうですよに・・・



◀ 「つくし・たんぽぽ・ふきのとう」  
野崎さま、いつもかわいい作品を  
ありがとうございます。  
病棟へお届けさせていただきました。



公益財団法人日本対がん協会さまからいただいた助成金・・・



「病院内でプラネタリウムをしたいと申請しました。  
ところが昨年3月末から新型コロナウイルス感染症の感染対策のため、  
院内での活動はもちろん、交流イベントも中止になってしまいました。  
10月に予定していた「病院でプラネタリウム」を3月中旬に延期しました。  
ところが収束は見られず、泣く泣く中止の判断をしました。  
院内での活動や交流会ができず、それでもつながったご縁を大切にしたいと  
マスクやカードを作成して、病棟やおうちでがんばっているお友だちに届けた  
ことなどの現状報告を対がん協会さまに伝えました。  
すると、  
「病院内での交流イベントもマスクやカードを作成しての交流も『患者支援』と  
いう目的に変わりはありません。  
今年度はほとんどの団体が対面での活動が出来ない状況です。  
今回の助成金をマスクやカードの材料費として報告をしてください。」  
とのご回答をいただきました。  
おかげさまで、たくさんのお友だちにマスクやカードをお届けすることが  
できました。  
温かく柔軟なご判断に深く感謝しております。  
本当にありがとうございました。  
新型コロナウイルス感染症が収束をして、安心してお友だちに逢える日が  
小1の彼も手伝ってくれました♡1日も早くやっけますように・・・



▲ かわいい助っ人君  
スタッフのおまごちゃんです。  
小1の彼も手伝ってくれました♡1日も早くやっけますように・・・

